（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	アートキッズ療育武蔵境			
○保護者評価実施期間	2026年1月4日	～	2026年1月31日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	32	（回答者数）	19
○従業者評価実施期間	2026年1月4日	～	2026年1月31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	5	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との信頼関係	保護者様との積極的な面談の実施	3ヵ月に1回のペースで定期的な面談の実施を事業所側からお声がけしていくようにする。
2	児童一人ひとりの状況にあわせた個別療育	子どものこれまでの支援内容やそれに対する反応、またその日の体調や前後の予定なども考慮して、支援内容を柔軟に組み立てている	発達や成長に応じて、必要な時は集団療育も取り入れていく
3	0歳や1歳の子どもも受け入れることができる	スタッフに保育士が多く、対応方法をわかっているため	0歳1歳でも利用できる支援体制を整える（教具の充実を図るなど）

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	知識が偏りやすい傾向にある	スタッフの経歴・バックグラウンドが近いため	外部研修に出て、事業所の外にある知識・スキルを習得する機会を設ける
2	粗大運動の内容によっては制限が出るケースがある	事業所内の療育スペースが広くはないため	走り回るような活動ではなく、トランポリンやサーキットといったあまり場所をとらない、体幹を鍛えるような活動を行っていく
3	支援内容や教具に偏りが出るケースがある	事業所が狭いく、たくさんの教具等を置くスペースがないため	教具の見直しと購入を定期的に行うと同時に交換会などのイベントを活用する